

ライフライン被害・避難への備え

地震時には、**電気、ガス、上下水道、通信設備**が被害を受ける可能性があります。また、緊急時にはすぐに避難できるよう、日頃から災害に備えて準備しておくことが大切です。

事前に準備しておこう チェックしてみよう!

ライフラインが復旧するまでの間、生活できるよう備えよう! **非常備蓄品**

- 食料品、飲料水 (最低3日分、できれば7日分)
- 簡易トイレ
- トイレトーパー
- カセットコンロ、予備のガスボンベ
- 簡易食器 (紙皿、紙コップ、わりばし)
- 洗面用具 (歯ブラシ、タオル、ドライシャンプーなど)
- キッチン用ラップ、アルミホイル
- 飲料水を貯めるポリタンク



<赤ちゃんがいる家庭>

ミルク、ほ乳びん、おむつ、おんぶひも、ミネラルウォーター、防寒着、帽子、衣類、バッグなど



<高齢者や身体の不自由な方がいる家庭>

常備薬、お薬手帳、看護補助具、おむつ、予備の補聴器、障がい者手帳など



※各個人にあった備蓄品を考え、備蓄しましょう。

すぐに避難できるよう準備しておこう!

非常持出品

- 非常用食料・飲料水
- ラジオ
- ライト (ヘッドライト、ランタン、懐中電灯等) 予備の電池も用意する
- 救急セット、常備薬、お薬手帳
- ヘルメット、防災ずきん
- 軍手
- 携帯電話の充電器
- 生理用品、おむつ、簡易トイレ
- 新聞紙
- 運動靴



~なるべく用意しよう~

- 下着、着替え
- 毛布、タオル
- ビニール袋
- ライター、マッチ、ろうそく
- 使い捨てカイロ
- ウェットティッシュ
- メガネ、コンタクトレンズ (保存液)



<感染症対策として>

不織布マスク、体温計、使い捨てビニール手袋、スリッパ、アルコール消毒液、固形石鹸、ビニール袋、除菌シート等

登録しておこう!

「避難所開設状況」などの災害関連情報が入手できます。
川越市防災情報メール配信サービスへの登録方法

スマートフォン・携帯	登録用メールアドレスに空メールを送る。	
	登録用アドレス: t-saitama-kawagoe@sg-p.jp	
	QRコード対応の携帯電話は上のQRコードから空メール送信ができます。	
パソコン	上記と同じ	

地域の活動に参加しよう

大規模な災害が発生した場合、市や警察、消防署等の公共機関は、道路網の寸断、同時に発生する火災などへの対応で、市民一人ひとりの要請にすぐ対応することなどは困難になります。

そのため、災害時には、「**自分の命は自分で守る (自助)**」や「**自分たちの地域は自分たちで守る (共助)**」という心構えが大切になります。いざというときに備えて、自治会活動や、地域の防災訓練などに参加しましょう。

